

哀悼 親泊康晴前市長ご逝去

4月11日、私たち那覇市民は前那覇市長である親泊康晴さんの訃報に接しました。第24代から第27代までの4期16年間にわたって那覇市長を務め、市政発展に多大な足跡を残された。あらためてご冥福をお祈り申し上げます。那覇市では、これまでのご功績に対し、「那覇市名誉市民章」をお贈りして永く記録にとどめることに致しました。

生前の功績に対し 那覇市名誉市民章



現在では当たり前のように、情報公開制度ですが、那覇市はいち早く情報公開条例を制定し、

那覇市民が長年待ち望んだ沖縄都市モノレール開業を、我がことのように待ち望んだ一人の関係者がいました。開業の日、式典に招待をされ目を細めながら暗れの開業式に臨んでい



平成17年 国勢調査 那覇市実施本部を設置

市では、10月1日の「国勢調査」実施に向け、このほど新都市心銘対庁舎の2階に同調査実施本部を設置しました。

5年ごとに全国一斉に実施される国勢調査は、国内に住んでいるすべての人を対象に、人口や各世帯の実態等について調査するものです。

調査の結果は、国や地方公共団体の行政施策の基礎資料などに役立てられます。

本市の人口は、新都市心地区でのマンション等の集合住宅や一戸建て住宅の建設の増加にともない、31万3

千人まで増加し、将来も増加の傾向にあります。

国勢調査人口は、今後5年間の地方交付税交付金の算定や事業所税課税の基準となり、市の財政に大きく関わってきます。

9月23日から、調査員や指導員が調査に同僚には、市民のみなさまのご協力を



当銘芳二副本部長と川條三明事務局長により看板かけが行われました(3月30日・新都市心銘対庁舎)

親泊前市長への感謝を込めて 那覇市長 翁長雄志

親泊康晴前市長は、昭和59年に第24代那覇市長に就任されて以来、4期16年の長きにわたり、那覇市長として、平和都市の実現、福祉の増進等、本市の発展に大きな功績を残されました。

温厚で誠実なお人柄で、公平、公正な市政の運営に全力で尽くされ、多くの市民に敬愛されました。本市は今、市民の皆さまとともに新たな協働のまちづくりの取り組みを

2005 国勢調査 調査員募集中!

現在、土・日、祝日を除く毎日午前9時～午後5時まで、市役所本庁1階ロビーで受け付けています。

認印、預金通帳をご持参のうえお申込みください。

仕事内容
調査票の配付・回収、名簿の作成

応募資格
20歳以上の健康で責任をもって調査を行い、電話連絡ができる方

募集人数
約1800人

報酬
約50世帯を調査した場合で4万5千円

調査期間
9月23日～10月15日頃(8月下旬に説明会を行います)

お申込み・お問い合わせ
経営企画室統計グループ
☎951-3223
(新都市心銘対庁舎4階)



1月～金の午後5時まで本庁1階ロビーで受け付け中

有料広告がスタートしました。広告を募集しています。 ☎862-9942 秘書広報課

優木の家

木のこだわり 人への思いやり。

檜の香り漂う健康住宅

健康住宅へのこだわり：木造住宅を選んだ理由(わけ)

子供たちがアトピー性皮膚炎を持っているMさん夫妻、そのため新しい家をつくる最大のポイントは、室内環境のことでした。

家族が健康で安心して暮らせる環境について考えている、ある日、「健康住宅・優木の家」とうたう会社の広告を目にしました。「健康」の文字に強く引かれた夫妻は、モデルハウスへ出かけてみることにしました。何度か検討を重ねた結果、その木造住宅に決めました。

「木造の家に住むことは、ある意味「挑戦」でしたが、子供たちも以前より症状が和らぎ、今は木や自然素材の力を痛感しています。」家族が健康に過ごせる環境に加え、欲しかった大きな収納スペース、使い勝手のよい水まわりや居室。「木造住宅に決めてよかった。」と感じたMさん夫妻でした。

一般建設業(第42)第7240号 宅地建物取引業(第1645号)

株式会社 興国開発 〒900-0036 沖縄県那覇市西1-16-1 ☎0120-67-9752

TEL098-867-9752 FAX098-868-0390 http://www.koukokukaihatsu.jp